

ユーザーマニュアル

折りたたみBluetoothキーボード for Tablet (Windows/Android/iOS)
スタンド兼用カバーケース付き
MKU9200

【製品内容】

- Bluetoothワイヤレスキーボード
- ケース型スタンド
- USB充電ケーブル
- ユーザーガイド(説明書) & 保証書

1. 製品の特徴

- ワイヤレスBluetooth3.0キーボード
- 様々なタブレットにマッチするデザイン
- 安定度と見易さを追求したカバーケース型ディスプレイスタンド
- 充電可能なリチウム電池を搭載
- 軽量薄型でキーストロークも静か



Bluetoothキーボードの詳細と設定

2. キーボードの詳細

- Bluetooth 3.0 インターフェース使用
- 使用電圧: 3.0 ~ 4.2V
- 通常使用電流: 2.5mA以下
- 待ち受け時使用電流: 0.3mA以下
- スリープ時使用電流: 40μA以下
- 充電時使用電流: 200mA以上
- 連続待受時間: 約60日
- 充電時間: 約4時間
- リチウム電池容量: 110mAh
- 連続使用時間: 60時間

3. Bluetoothキーボードの設定方法

「接続の準備」
1 電源を入れると「電源ランプ」が点灯してから自動的に消灯します。

2 「接続ボタン」を押すと、「接続ランプ」が点滅します。キーボードが動作可能な状態となるのでタブレットでBluetoothの設定を行います。



「Windows 8 タブレットの場合」
1 Windowsタブレットのアプリ画面で「PC設定」アイコンをタップします。



2 「PCとデバイス」をタップし、次の画面で「Bluetooth」をタップします。次に、Bluetoothを「オン」にするとBluetooth機器の検索を開始します。



3 「Bluetooth」の設定画面でキーボードが認識されたらキーボードを選択し「ペアリング」をタップします。



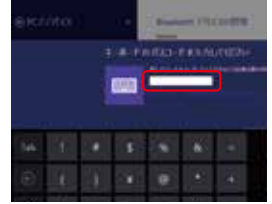
4 パスコードが表示されるので、キーボードで入力してEnterキーを押します。



5 「接続済み」と表示されれば接続の完了です。



注意 パスコードの入力画面が以下のようなになる場合があります。その際はまずタブレットの入力欄に適当なコード(例「1234」など)を入力し「次へ」をタップし、それから同じコードをキーボードに入力してEnterキーを押します。

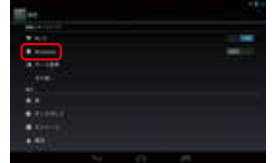


「Android タブレットの場合」

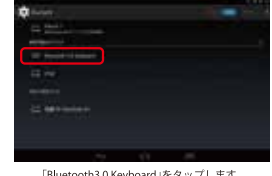
1 「設定」アイコンをタップします。



2 設定のメニューより「無線とネットワーク」を選択し、「Bluetooth」の設定を行います。「Bluetooth」をタップし、接続をONにします。タブレットが自動的に接続可能なデバイスを探します。



3 「Bluetooth」の設定画面でキーボードが認識されたらキーボードを選択し接続します。



4 表示されたコードをキーボードで入力してEnterキーを押します。



5 Bluetoothキーボードが接続されました。



「iPad(iOS)の場合」

1 「設定」アイコンをタップします。



2 設定のメニューより「一般」(「General」)を選択し、「Bluetooth」の設定を行います。「Bluetooth」をタッチし、接続をONにします。iPadが自動的に接続可能なデバイスを探します。



3 「Bluetooth」の設定画面でキーボードが認識されたらキーボードを選択し接続します。



4 コードをキーボードで入力してEnterキーを押します。



5 Bluetoothキーボードが接続されました。



4. 日本語入力と英語入力の切り替え

「Windows 8 タブレットの場合」
機種ごとに方法が異なります。以下のいずれかの方法で切り替えが出来ます。

- ・「Windowsキー」を押しながらスペースキーを押します。
- ・CapsLockキーを押しながらTabキーを押します。
- ・キーを押す。

※タブレットによっては切り替わらない場合があります。その際は弊社までお問い合わせください。

「Androidの場合」

画面右下にある「あ」と「a」のアイコンをタップして切り替えてください。

※Google日本語入力の場合
「設定」→「一般」→「言語環境」→「キーボード」に「英語」があるか確認してください。ない場合は「新しいキーボードを追加」をタップし、「英語」を追加してください。

※キーボード配列は66キー(英語配列)、日本語配列入力時の記号の印字有り。

5. 充電

キーボードの充電は下記の方法で行います。

- 1 USB充電ケーブルをキーボードのUSBポートに接続します。
- 2 USB充電ケーブルのもう一方をパソコンなどのUSBポートへ接続します。
- 3 充電中は充電ランプが点灯します。約2時間後にケーブルを抜いて充電を終了してください。

6. 安全面でのご注意

1. 本製品が傷つくような硬くて鋭い物の近くでのご使用は行わないでください。
2. キーボードの上に重い物を置かないでください。
3. 電子レンジなどの電磁波を発する機械の近くでのご使用は行わないでください。
4. ぬれ曲げたり、引き伸ばしたりしないでください。
5. 油を含んだ液体や有機溶剤の近くでのご使用は行わないでください。

7. クリーニング

キーボードを水、または除菌用液を含ませてよく絞ったやわらかい布で清掃してください。なお、本製品を直接水洗いしないでください。故障の原因となります。

8. トラブルシューティング

- (A) 接続ができない
1. 電源が入っているかをご確認ください。
 2. キーボードとタブレットが通信可能な範囲の内にあることをご確認ください。
 3. 充電されていることをお確かめください。
 4. タブレットのBluetoothの設定をお確かめください。
 5. キーボードがタブレットにBluetooth接続されていることをお確かめください。

(B) キーボードの充電ができない
USB充電ケーブルがキーボードとパソコンなどの電源供給元に接続されていることをお確かめください。

(C) しばらくするとBluetoothの接続が切れる
Bluetooth接続後、キーボードを使わないまま放置すると約10~15分後にBluetooth接続が自動的にOFFになる場合があります。Bluetoothキーボードのいずれかのキーを押すと、再度Bluetooth接続されキーボードでの文字入力が可能になります。 ※「接続」ボタンは押さないでください。再度設定が必要となります。

9. 特殊なキー

タブレットのマルチメディア機能や特殊機能を使用する際のショートカットキーについては下記ページにて詳細を説明しています。ご参照ください。
<http://www.magrex.co.jp/plum/mk/mku9200/index.html>

Federal Communication Commission Interference Statement
This equipment has been tested and found to comply with the limits for a Class B digital device, pursuant to Part 15 of the FCC Rules. These limits are designed to provide reasonable protection against harmful interference in a residential installation. This equipment generates, uses and can radiate radio frequency energy and, if not installed and used in accordance with the instructions, may cause harmful interference to radio or television reception, which can be determined by turning the equipment off and on. The user is encouraged to try to correct the interference by one of the following measures:
Reorient or relocate the receiving antenna.
Increase the separation between the equipment and receiver.
Connect the equipment into an outlet on a circuit different from that to which the receiver is connected.
Consult the dealer or an experienced radio/TV technician for help.

This device complies with part 15 of the FCC Rules. Operation is subject to the following two conditions.
(1) This device may not cause harmful interference, and
(2) this device must accept any interference received, including interference that may cause undesired operation.

FCC Caution: Any changes or modifications not expressly approved by the party responsible for compliance could void the user's authority to operate this equipment.

IMPORTANT NOTE
FCC Radiation Exposure Statement:
1. This equipment complies with FCC radiation exposure limits set forth for an uncontrolled environment.
End users must follow the specific operation instructions for satisfying RF exposure compliance.
2. This transmitter must not be co-located or operating in conjunction with any other antenna or transmitter.

FC CE RoHS

Windows®, 米国および他の国々で登録されたMicrosoft Corporationの商標または登録商標です。Androidは米国および他の国々で登録されたGoogle Inc.の商標または登録商標です。iPhone、iPadは、米国および他の国々で登録されたApple Inc.の商標または登録商標です。

サポートについて

本製品のサポートはマグレックス株式会社が行います。ユーザー登録していただきますと、弊社より各種サポートを提供いたします。

ユーザー登録ページ <https://www.magrex.co.jp/regist/regist.php>
ユーザー登録はマグレックスホームページにて行います。

メールサポート	support@magrex.co.jp ※メールサポートのご利用には製品のユーザー登録が必要です。
メールサポート 受付時間	24時間 ※回答はメールで返信いたします。 ※弊社休業日にいただきます場合、翌営業日以降の回答となる場合があります。あらかじめご了承ください。(弊社休業日:土日祝日、年末年始、その他サポート業務を休業する場合にはホームページ上でご案内いたします。)
サポート対象者	1名 ※対象商品をお持ちで、ユーザー登録が完了しているユーザー様。
サポート期間	製品のご登録後1年間 ※ご登録日にかかわらず当該製品の開発終了より1年間でサポートの受付を終了いたします。あらかじめご了承ください。
サポートメールの 記入について	メールの件名を「MKU9200のサポート」としてしてください。 メール本文に次の内容をご記入ください。 ・お名前 ・お問い合わせの内容(できるだけ詳しくお書きください)

※マグレックス株式会社では登録に関する情報は、お客様へのご連絡、ユーザー登録の電話、弊社からの情報提供、マーケティングの用途に限り使用いたします。個人情報管理方針、プライバシーポリシーにつきましては弊社ホームページ(<http://www.magrex.co.jp/>)をご覧ください。

保証書

この製品は厳密な検査に合格してお届けしたものです。
お客様の正常なご使用状態で万が一故障した場合に、この保証書に記載された期間・条件のもとにおいて修理をいたします。
修理は必ずこの保証書を添えてご依頼ください。
この保証書は再発行致しませんので大切に保管してください。

製品のサポート窓口
マグレックス株式会社
〒150-0002 渋谷区渋谷3-10-5 トラムビル2F

(フリガナ) お名前		
ご住所	〒□□□-□□□□ TEL:() —	
型番	MKU9200	
保証期間	ご購入日より1年間	
ご購入日	ご購入日が確認できる書類(レシートなど)を 添付の上修理をご依頼ください。 年 月 日	
年月日	サービス内容	担当者

切り取り

PANTONE 382C